プロセス・インフォマティクスをめざす テリアルズ・イ フォマティクス入門

学専攻 教授

ケモインフォマティクス分野でこれまでどのようなことが行われ、どのような成果がもたらさせてきたのか。 そして現在のマテリアルズ・インフォマティクスの動きを取り巻く国内外の様々な状況を多角的に紹介し、今後 我が国が取り組むべき事柄を考えたい。

【講師経歴】昭和53年 九州大学理学部化学科卒業、昭和55年 九州大学大学院理学研究科化学専攻修士課程修了、昭和58年 九州大学大学院理学研究科化学専攻博士課程修了 理学博士、昭和59年 豊橋技術科学大学工学部物質工学系助手、昭和63年 同知識情報工学系助手、平成4年 同 助教授、平成16年~ 東京大学大学院工学系研究科化学システム工学専攻教授、現在に至る平成23年 ストラスブール大学招聘教授

平成 29 年 10 月~ 奈良先端科学技術大学院大学・データ駆動型サイエンス創造センター研究ディレクター

【受賞】・アメリカ化学会 Herman Skolnik 賞(2018年9月)

http://www.t.u-tokyo.ac.jp/foe/topics/setnws_201810021050114857435259.html

・Molecular Informatics, Best paper Award 2017 (2018 年 1 月)、・化学工学会 SIS 部会技術賞 (2016 年 9 月) ・日本コンピュータ化学会学会賞 (2003 年 5 月)、・日本化学会・Bulletin of Chemical Society of Japan (BCSJ)論文賞 (2001 年 3 月)、 受賞対象論文: Bull. Chem. Soc. Jpn., 73, 1955-1965 (2000). ・日本科学技術情報センター 丹羽賞・学術賞(昭和 63 年 4 月)「化学研究における情報管理および設計支援システムの開発」

におりる情報官性およい設計文援システムの開発」 【主な研究】・ケモインフォマティックス利用による、分子・薬物設計、材料設計(プロセス条件も含む)、構造解析、合成経路設計、化 学プラントなどを対象とした監視と制御のためのソフトセンサー開発 【プロフィール】「何を作るか、それをどのように作るか、そのものは確かにできたか」と言う広い意味での分子設計トータルシステムの 研究開発を長年手がけてきた。このために必要な情報化学的手法の研究や計算化学との連携、化学情報の体系的な利用法について研究を展 開している。また、化学工学・プロセスシステム工学における、ソフトセンサー研究を通してプロセスの監視と制御へのケモインフォマテ ィクスの展開も進めている。

開催日時	2019年1月22日(火) 13:30~16:30	【会場】
受講料	48,000 円 (税込) ※ 資料代含 * メルマガ登録者は 43,000 円 (税込) * アカデミック価格は 15,000 円 (税込)	ちよだプラットフォームスクウェア B1F R001 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21

- *アカデミック価格:学校教育法にて規定された国、地方公共団体、および学校法人格を有する大学、大学院の教員、学生に限ります。
 ★【メルマガ会員特典】2名以上同時申込で申込者全員メルマガ会員登録をしていただいた場合、2名目は無料、3名目以降は半額です。
 ★【セミナー参加対象者】・マテリアルズ・インフォマティクス、プロセス・インフォマティクスに興味のある研究開発企画、技術企画、新事業企画などの担当者(化学や材料系で研究系・技術系)・マテリアルズ・インフォマティクス、プロセス・インフォマティクスに興味のある研究者・技術者(特
- に化学や材料系 **★【得られる知識】**マテリアルズ・インフォマティクスを実践するにあたっての基礎知識・課題の整理、マテリアルズ・インフォマティクスの動きを取 り巻く国内外の様々な状況

【本セミナーのプログラム】

※適宜休憩が入ります。

- 1. マテリアルズ・インフォマティクスとは何か
 - 1.1 インフォマティクスの概要
 - 1.2 バイオインフォマティクス
 - 1.3 ケモインフォマティクス
 - マテリアルズ・インフォマティクス 1.4
- 2. マテリアルズ・インフォマティクスを実践するには何が 必要か
 - データベース 2.1
 - ソフトウエア 2.2
 - 化学・材料と AI の両方の知識と経験?

- 3. マテリアルズ・インフォマティクスの現状と課題 (どこまでできたが、何ができていないか。実 例)
 - 3. 1 経済産業省など国の動き
 - 3. 2 無機系
 - 3.3 有機低分子系

 - 3.4 高分子系 3.5 複合材料系
- 4. プロセス・インフォマティクスとは
- 5. 今後の展望、海外の動向

弊社記	· 入欄		セミナー	甲丛 書						
セミナ	一名	プロセ	ス・インフォマティクスをめる	ざす マ	テリアルズ	・インフ	オマ.	ティク	ス入門	
所定の	事項に	会社名(団体名)	TEL :						
ご記入下さい		住 所	〒	FAX:						
<u>メルマガ会員、</u>				E-mail:						
登録希望の場合は〇										
会員登録 済み	新規 登録希望	部署	役職		氏 名					
お支払方法			銀行振込・その他		お支払予定	:	年	月	日頃	

- ■申込方法:セミナー申込書にご記入の上 FAX または E-mail(re@cmcre.com) でお申し込みください。
- ■セミナーお申込み後のキャンセルは基本的にお受けしておりません。ご都合により出席できなくなった場合は代理の方がご出席ください。
 ■申込先 : **(棚シーエムシー・リサーチ** 東京都千代田区神田錦町 2-7 TEL03-3293-7053
 ■本セミナーの関連情報は、弊社HPでもご覧になれます。⇒ http://www.cmcre.com **参加申込 FAX 番号**

03-3291-5789